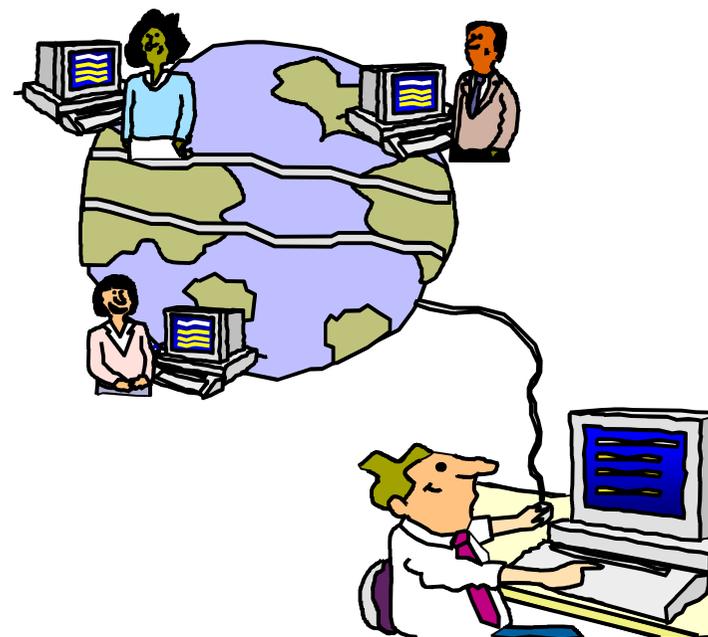


～地域社会と地場建設業者との 信頼の構築で淘汰から再生へ～

技術者のための
プレゼンテーション力
向上講座



2012年7月21日

17年



インターネットの精神文化

自発性（ボランティア）
草の根（グラスルーツ）
開放系（オープン）



当時の建設業

やって怒られるより
やらないで
怒られる



つまり
ユートピア論
でしかななかった



その後
建設CALS/EC
ができて



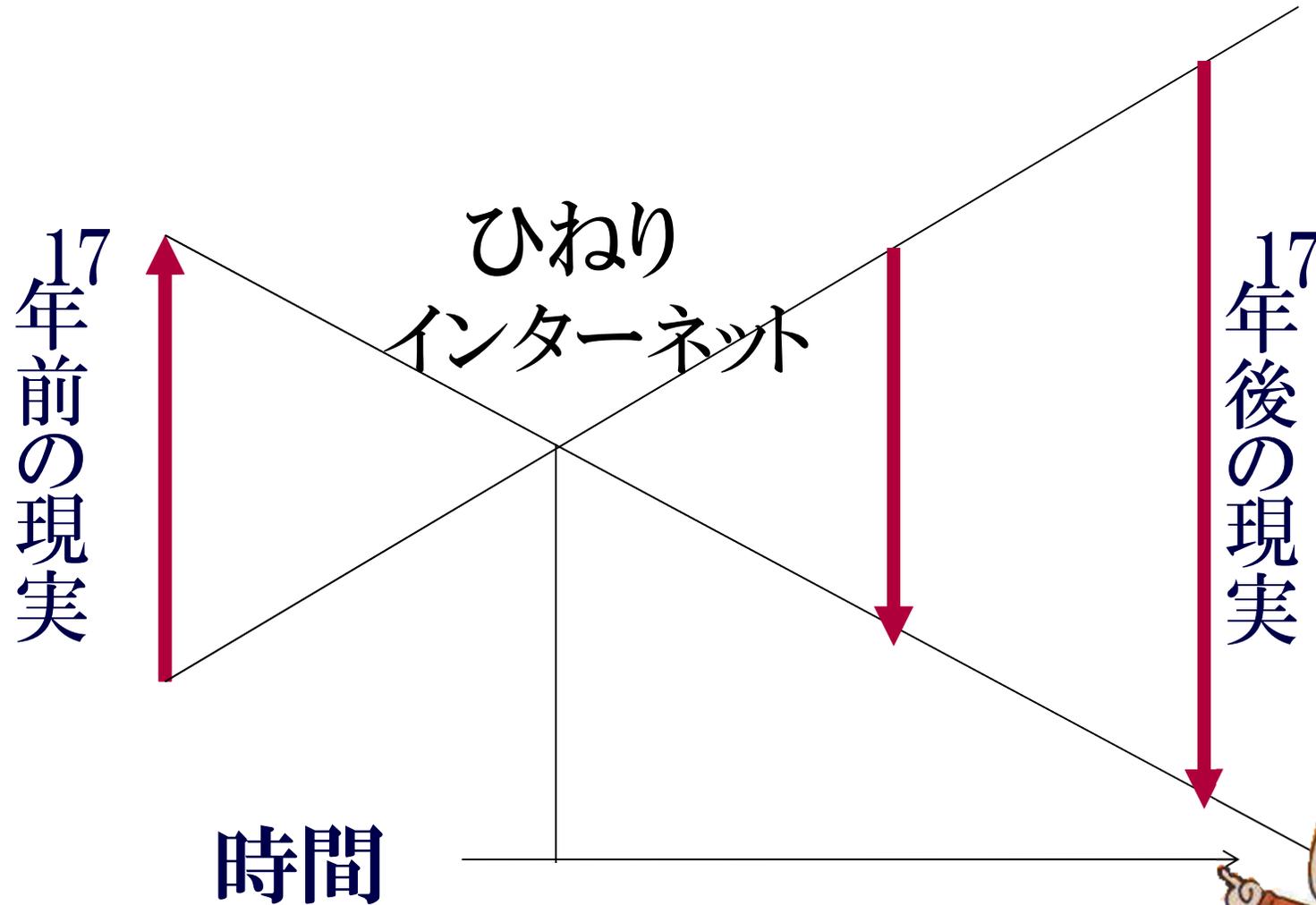
少しずつの実現 電子入札 電子納品



今や
ITが普通にある
時代に



時代は変わる=キアムス



今日の主題のひとつは
キアムス
つまり
変わることに



プレゼンテーション
目的のひとつは
場の
雰囲気を変えること



いったい
何が
変わったのか



建設市場の 市場原理化



構造改革



TPP

「環太平洋戰略的經濟連携協定」



反対する人

『公共事業が
日本を救う』

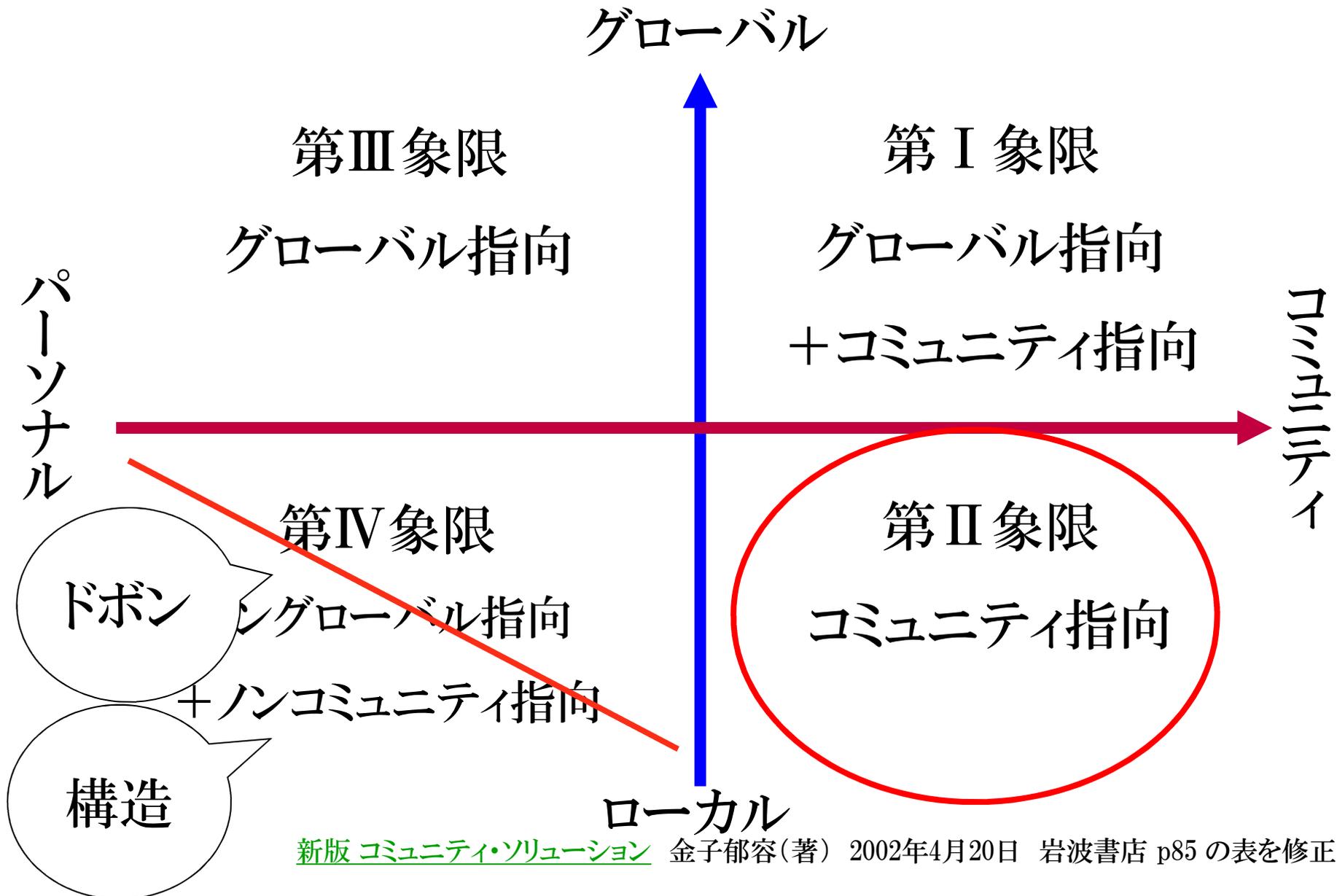
藤井聡



構造 とは何か？



グローバル化する社会の指向性



グローバル

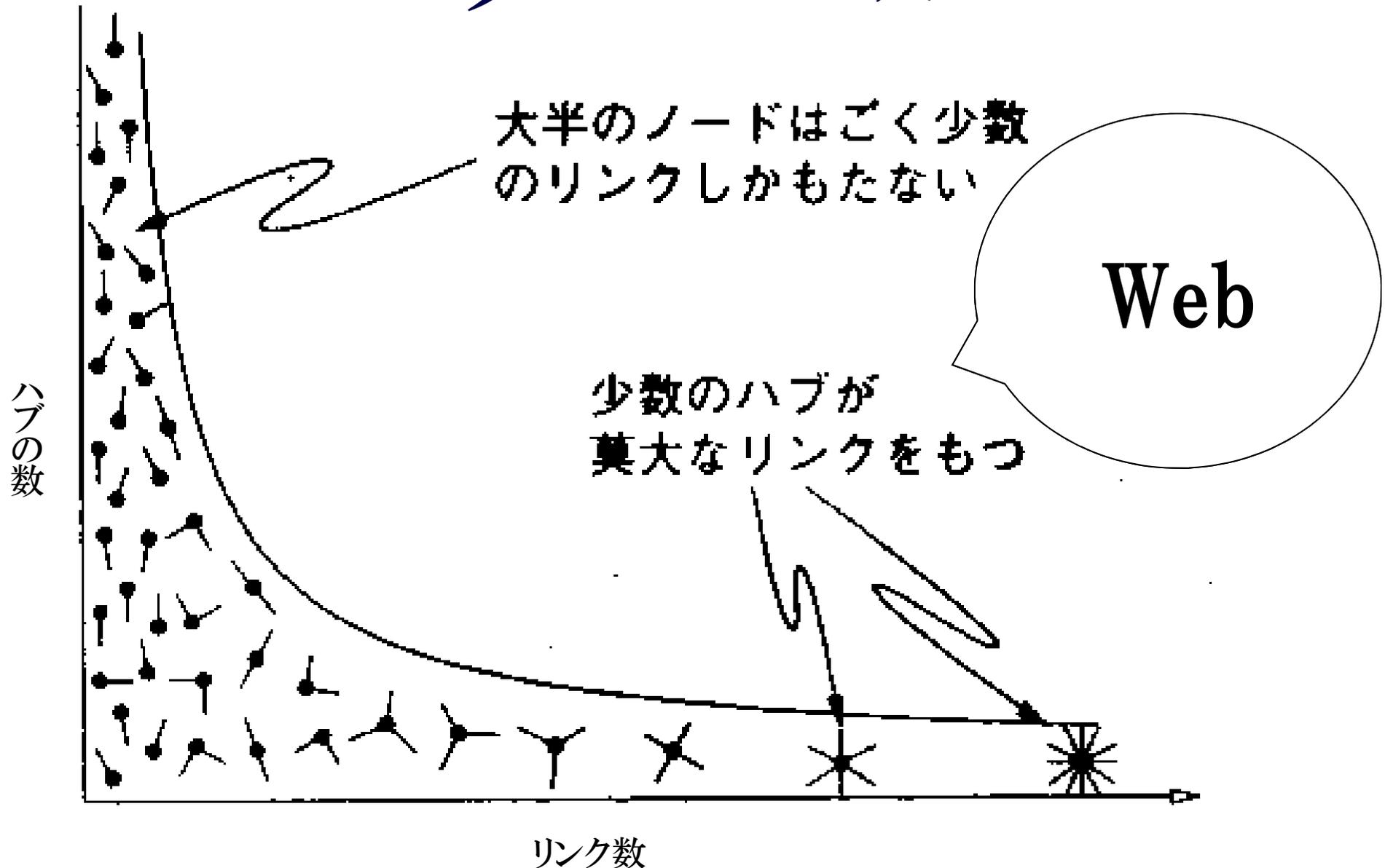
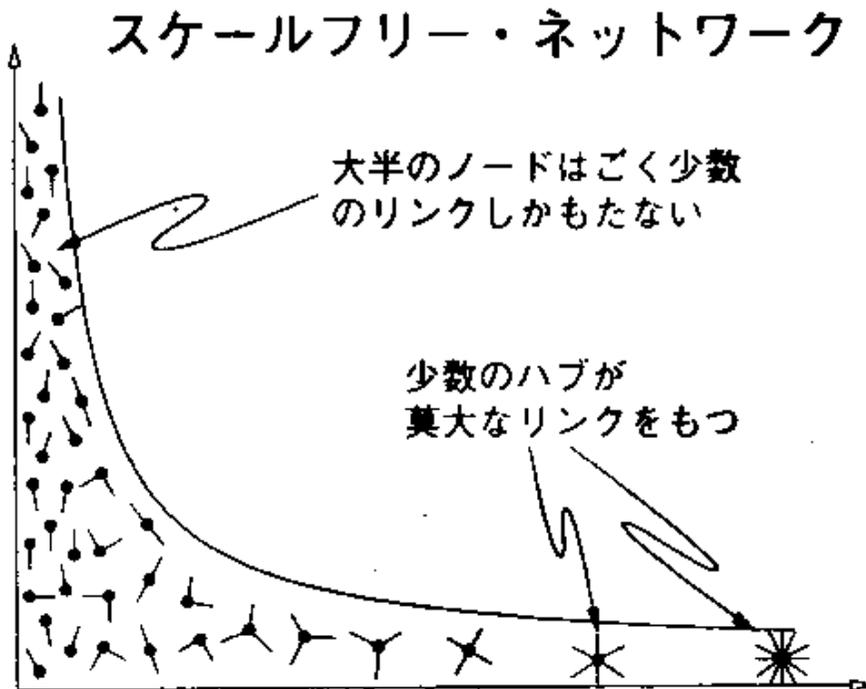


図: [新ネットワーク思考](#) アルバート=ラズロ・バラバシ(著) 青木薫(訳) 2002年12月20日 NHK出版 p103

スケールフリー性



ベキ法則

= パレートの法則

= 80対20の法則

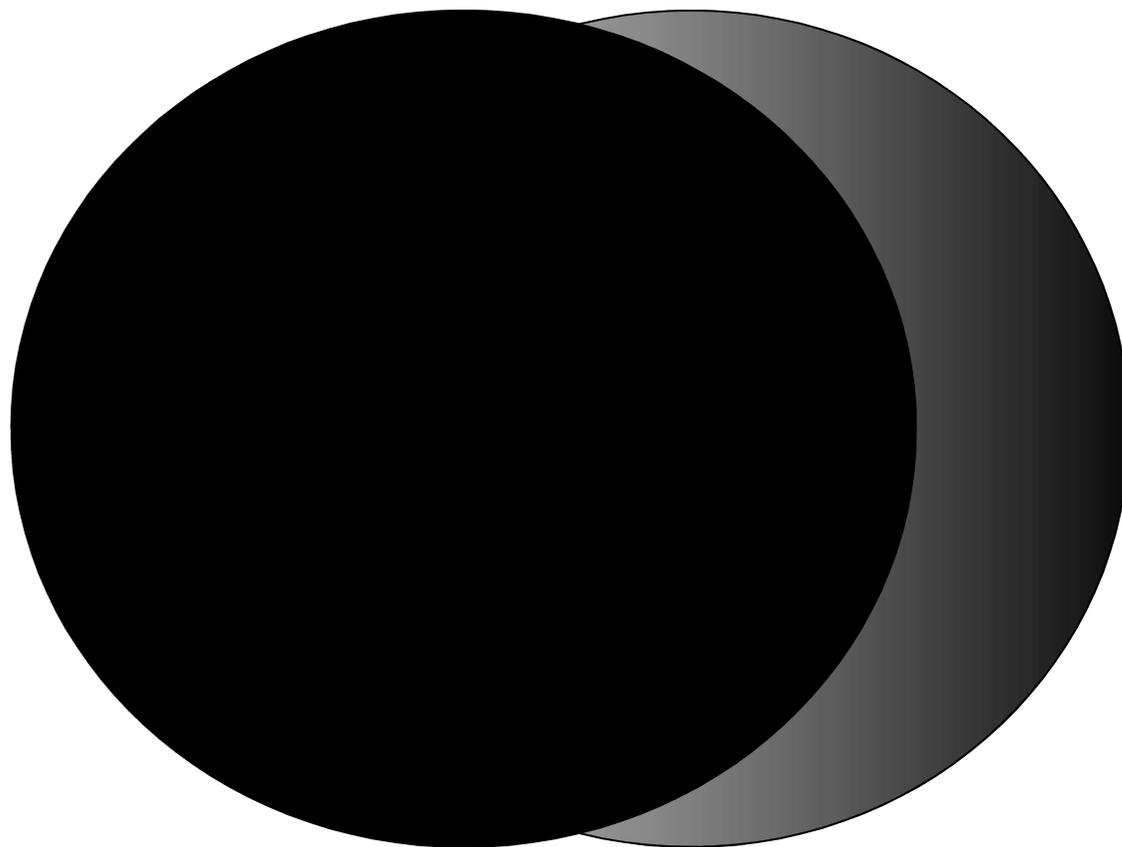
図: [新ネットワーク思考](#) アルバート=ラズロ・バラバシ(著) 青木薫(訳) 2002年12月20日 NHK出版 p103

1. 「不公平性」
2. 「スケール・フリー性」、あるいはフラクタル(自己相似)性
3. 「無限大の分散」

失われていく 日本的なもの



灰色の喪失



「人生は黒か白かだけでなく、
黒と白の間にある灰色の部分に面白さがある」
池波正太郎

盗人にも三分の理

白黒つけないカフェオーレ



♪ 白黒つけないカフェオーレ ♪

リアル
ミス・カフェオーレ



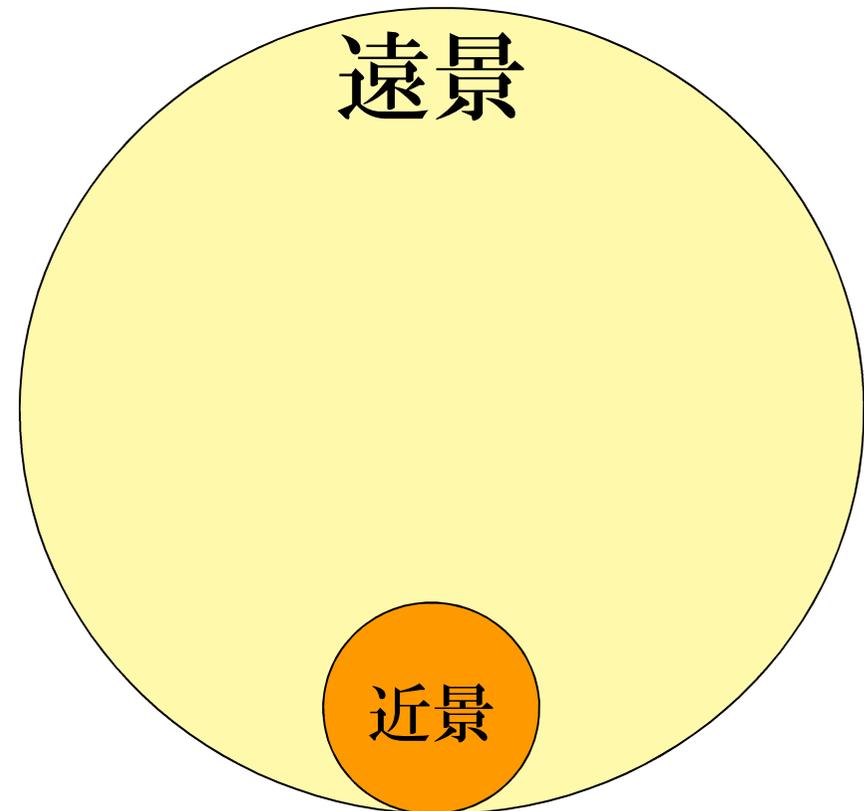
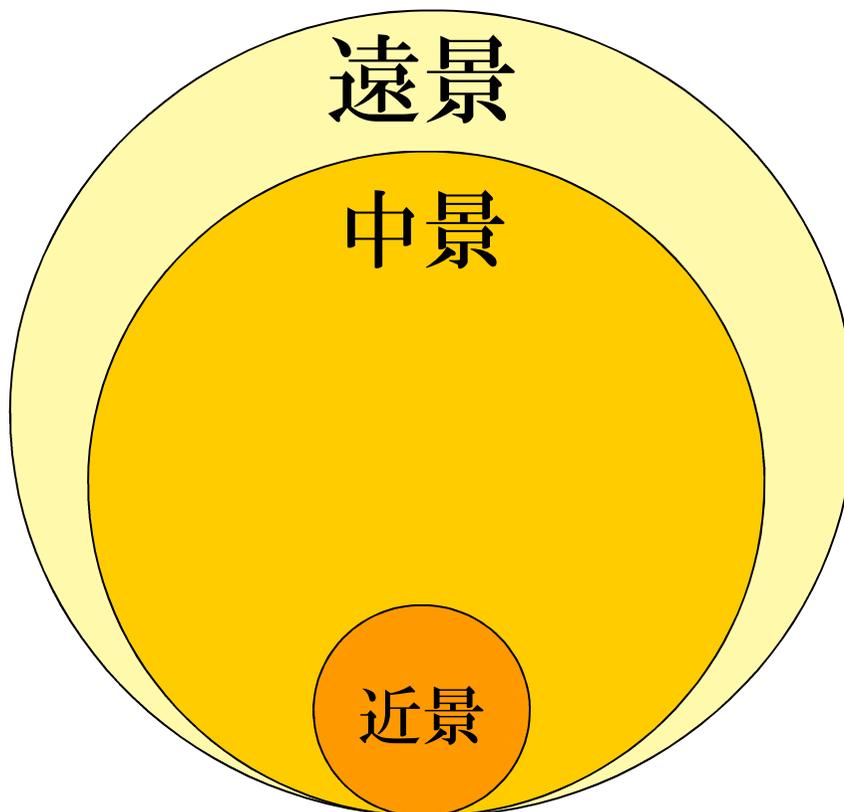
中景の喪失

中景の喪失

momo

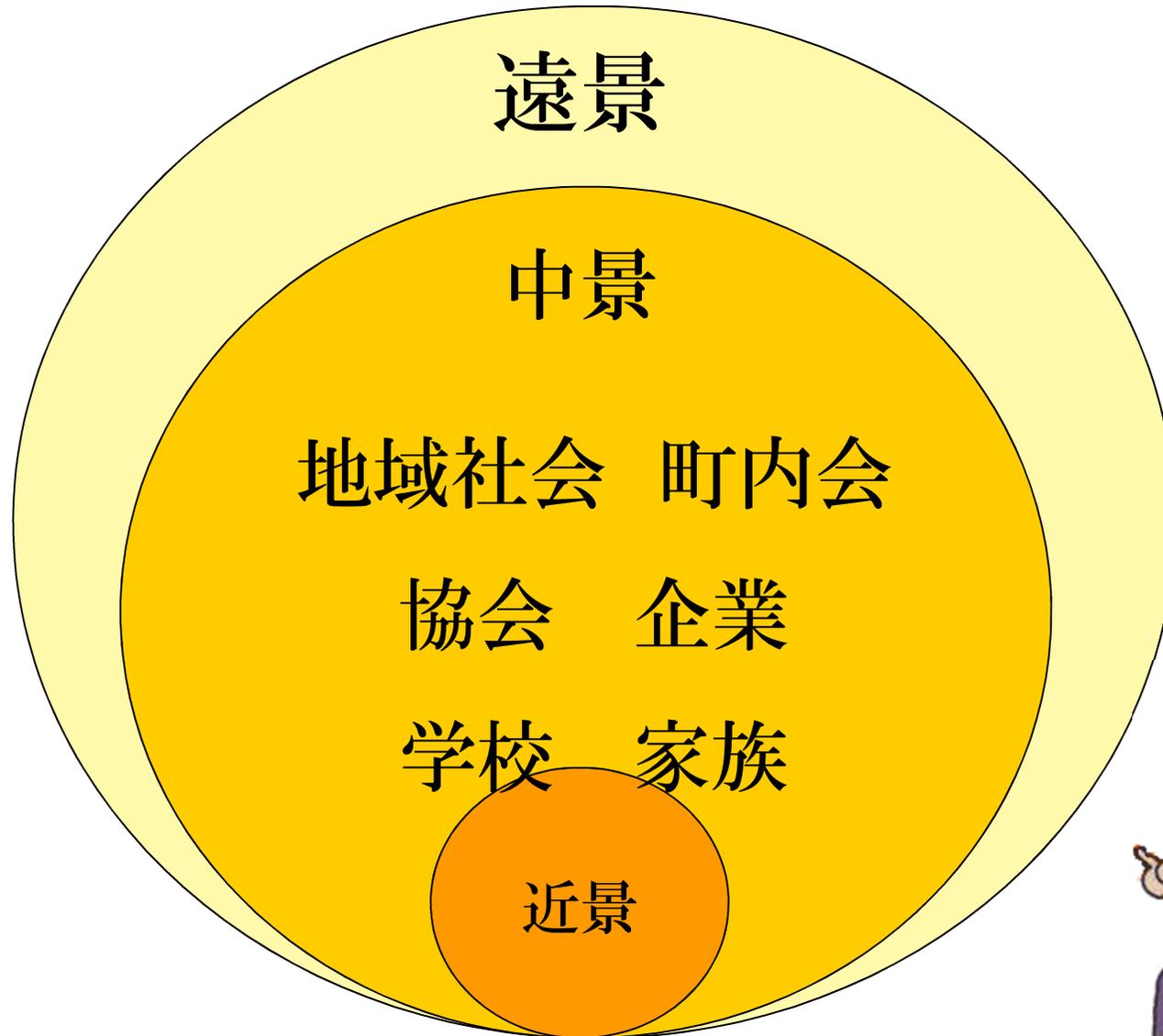
劇作家の別役実氏は 皮膚感覚でお互いを感じ取れる距離については「近景」
家族や地域社会といった共同体的な対人距離で構成される「中景」
神秘的なものや占いを信じるような態度は「遠景」につながり
そしていまや 近景と遠景を媒介するはずの「中景」が抜けてしまって
近景と遠景がネットワークを通じていきなり接続されると言います

<http://www.momoti.com/> 店主戯言 2005年5月18日



中景

momo



依って立つ大地

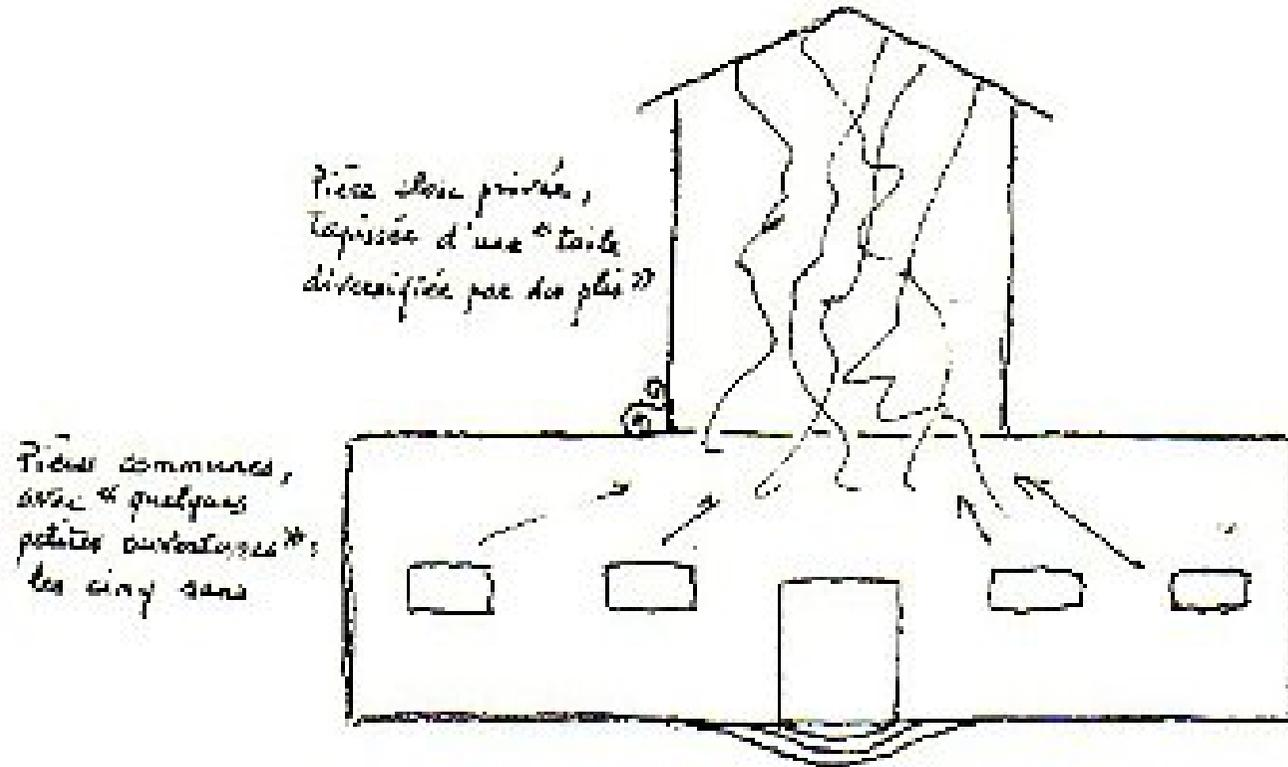
プレゼンテーションを
するときに
何を題材にするのか



個人の中の中景

バロックの館

一階部分「われわれ」



- La maison baroque -
(allégorie)

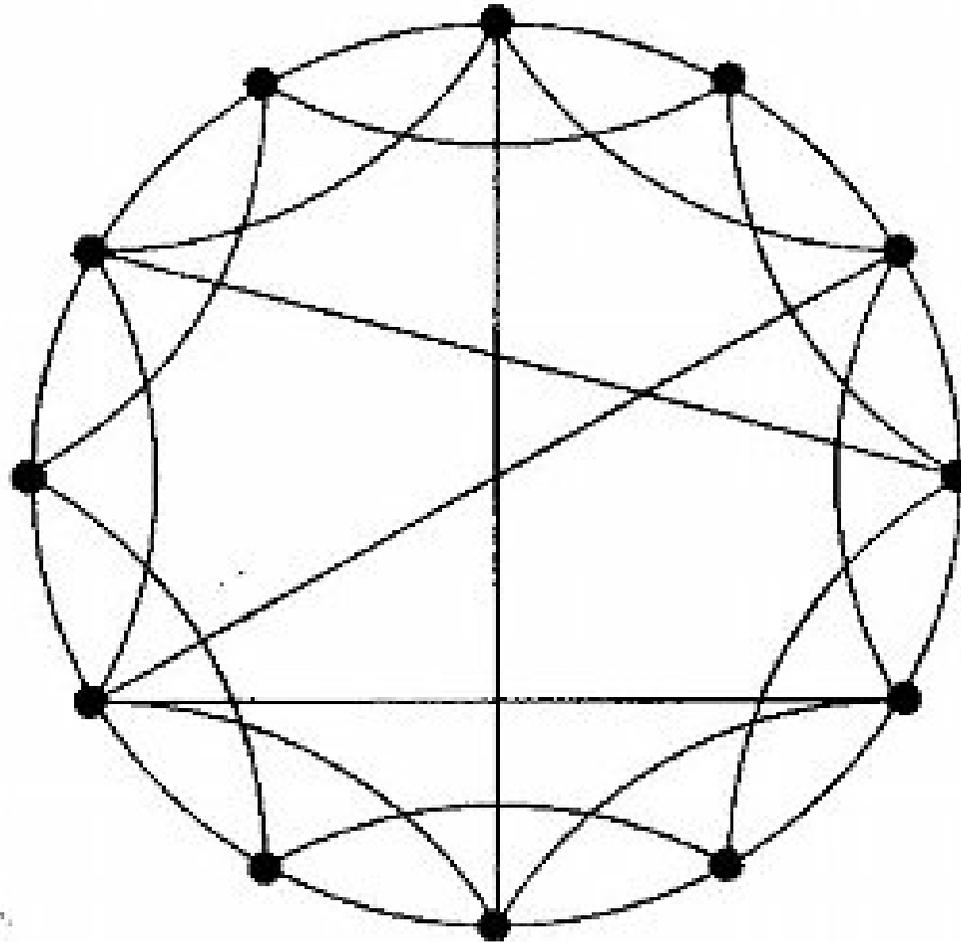
(ジル・ドゥールーズ, 『襞』, p11)



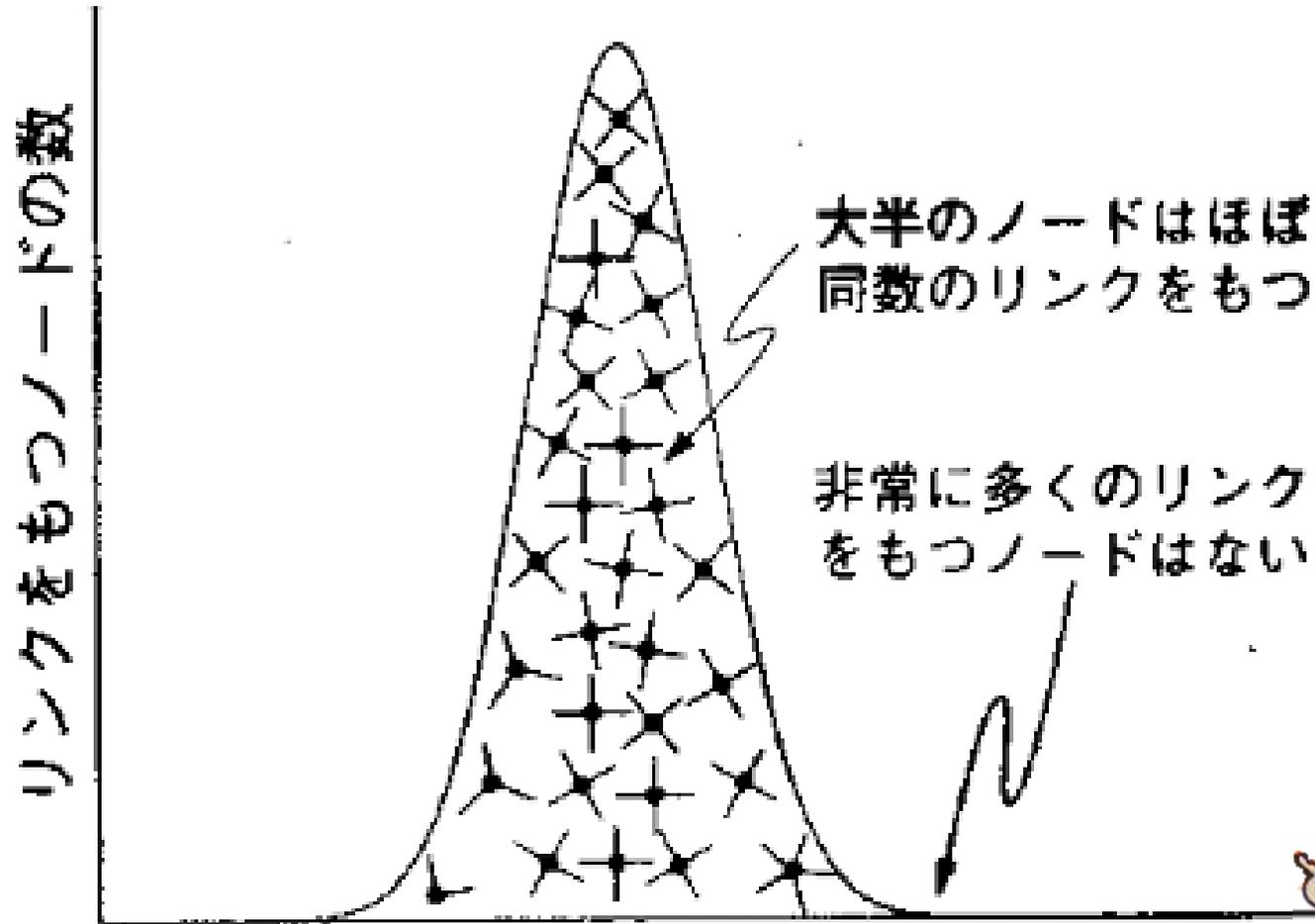
中景としてのイントラネット



ローカル(クラスター)



ランダム・ネットワーク



切ってみよう

欠点

外とつながらない



内と外を
つなぐには



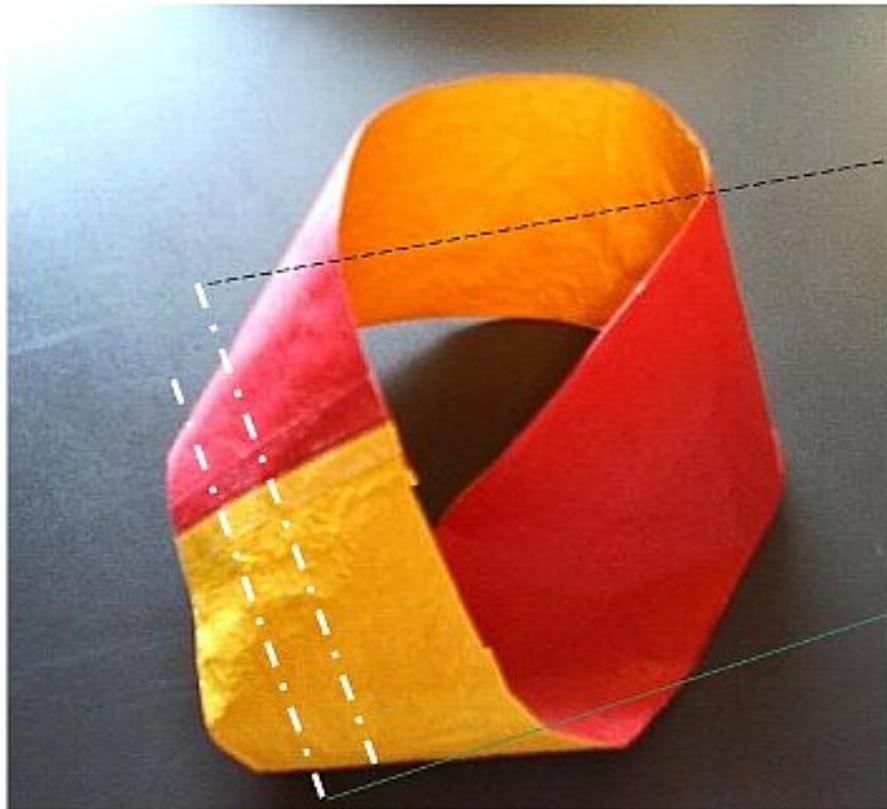
ひねる



メビウスの帯



切ってみよう



2分の1から

× 2

3分の1から

リンクができる

広くて薄い紐帯

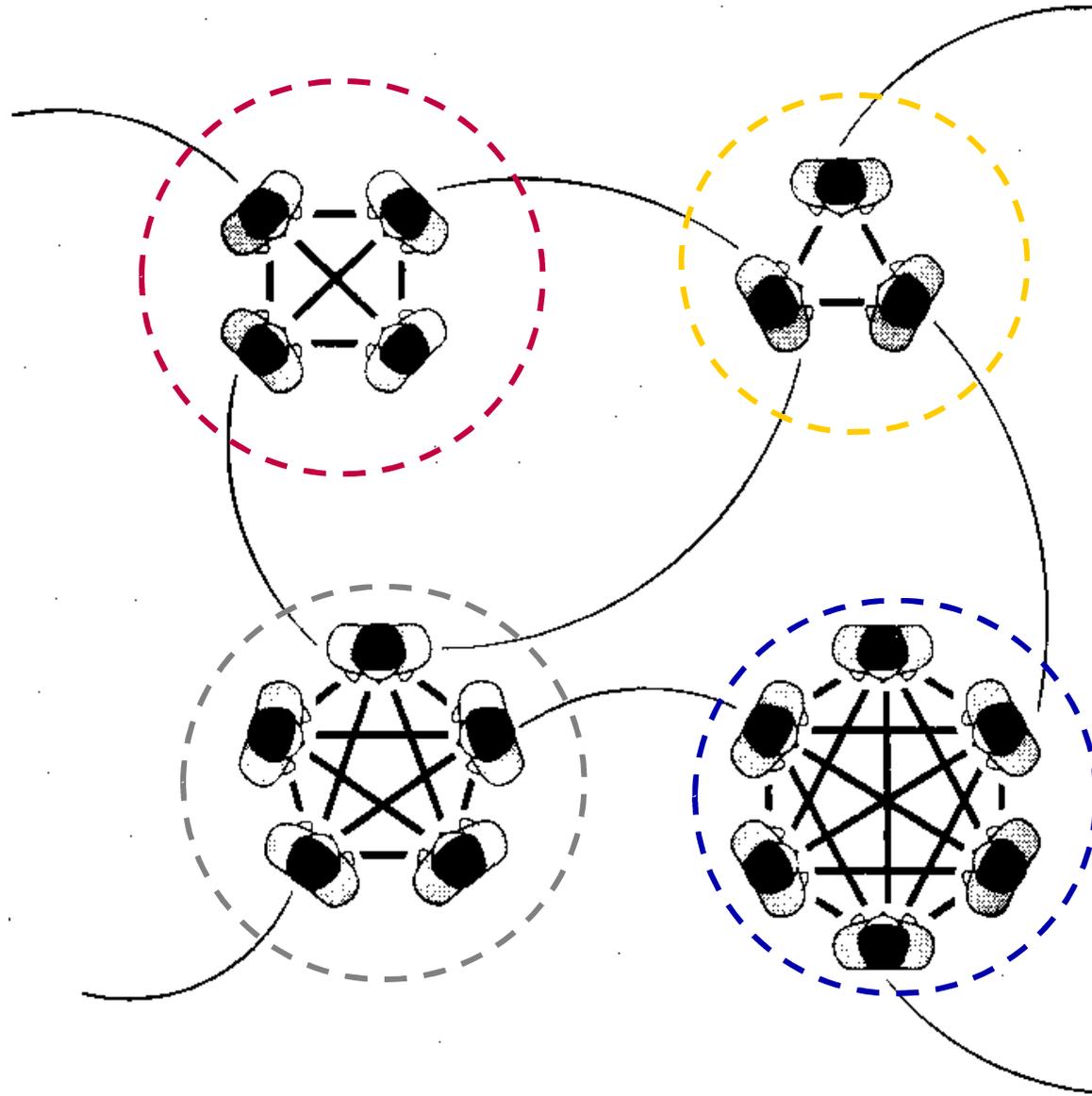
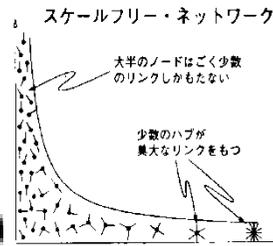


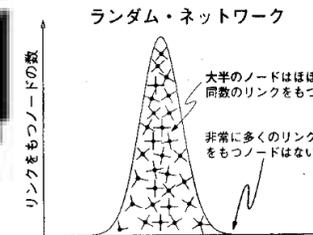
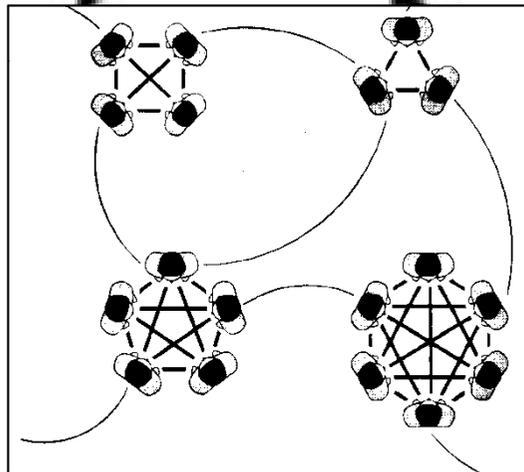
図: アルバート=ラズロ・バラバシ, 「新ネットワーク思考」, p66

新しいネットワーク観

スケールフリー



広くて薄い紐帯



ランダム



かわいい子には
旅を
させろ！



信賴



君に任せた！



一人まえ

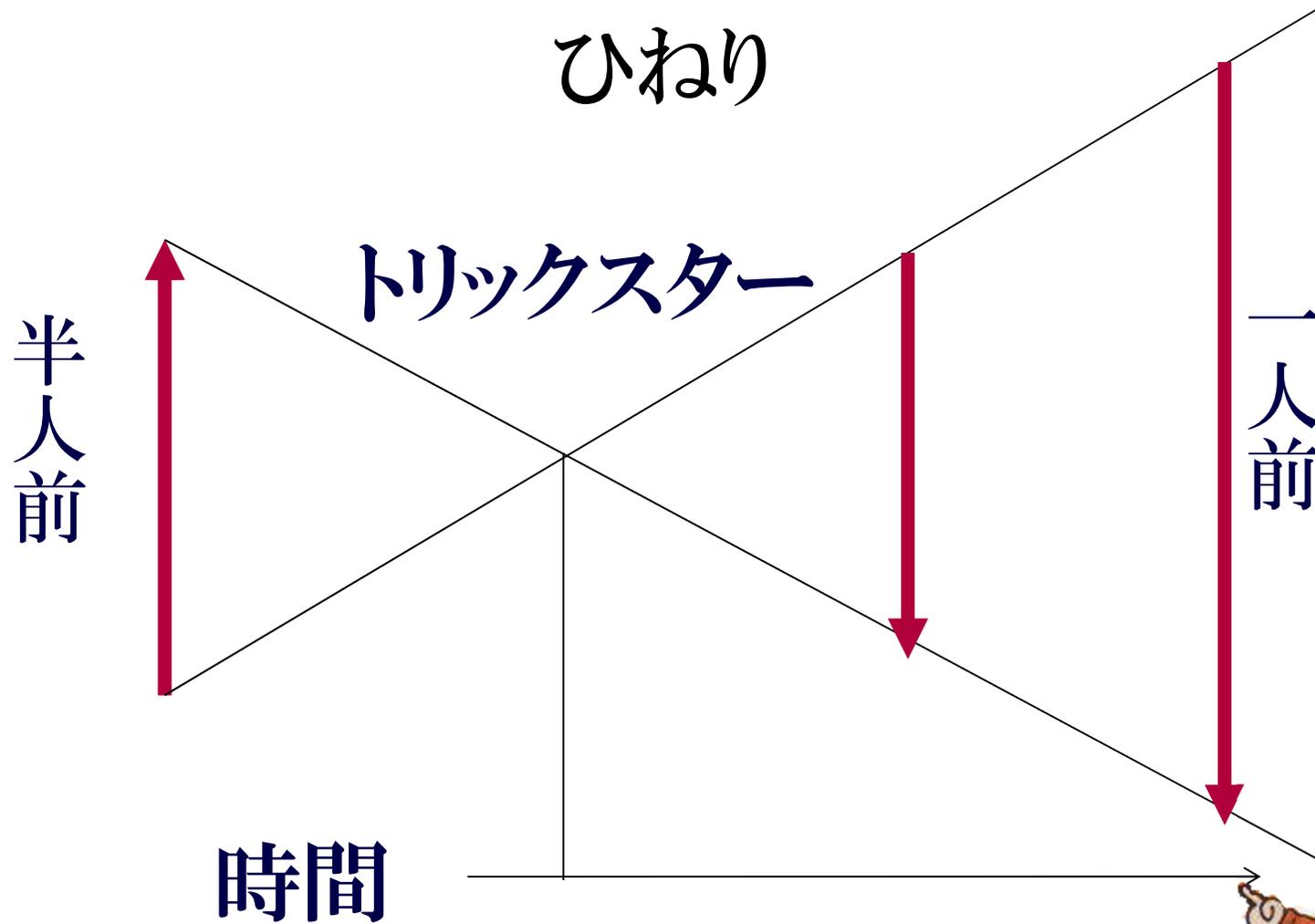


半人まえ/一人まえ

バイナリーコード:二項区分



キアムス ひねり

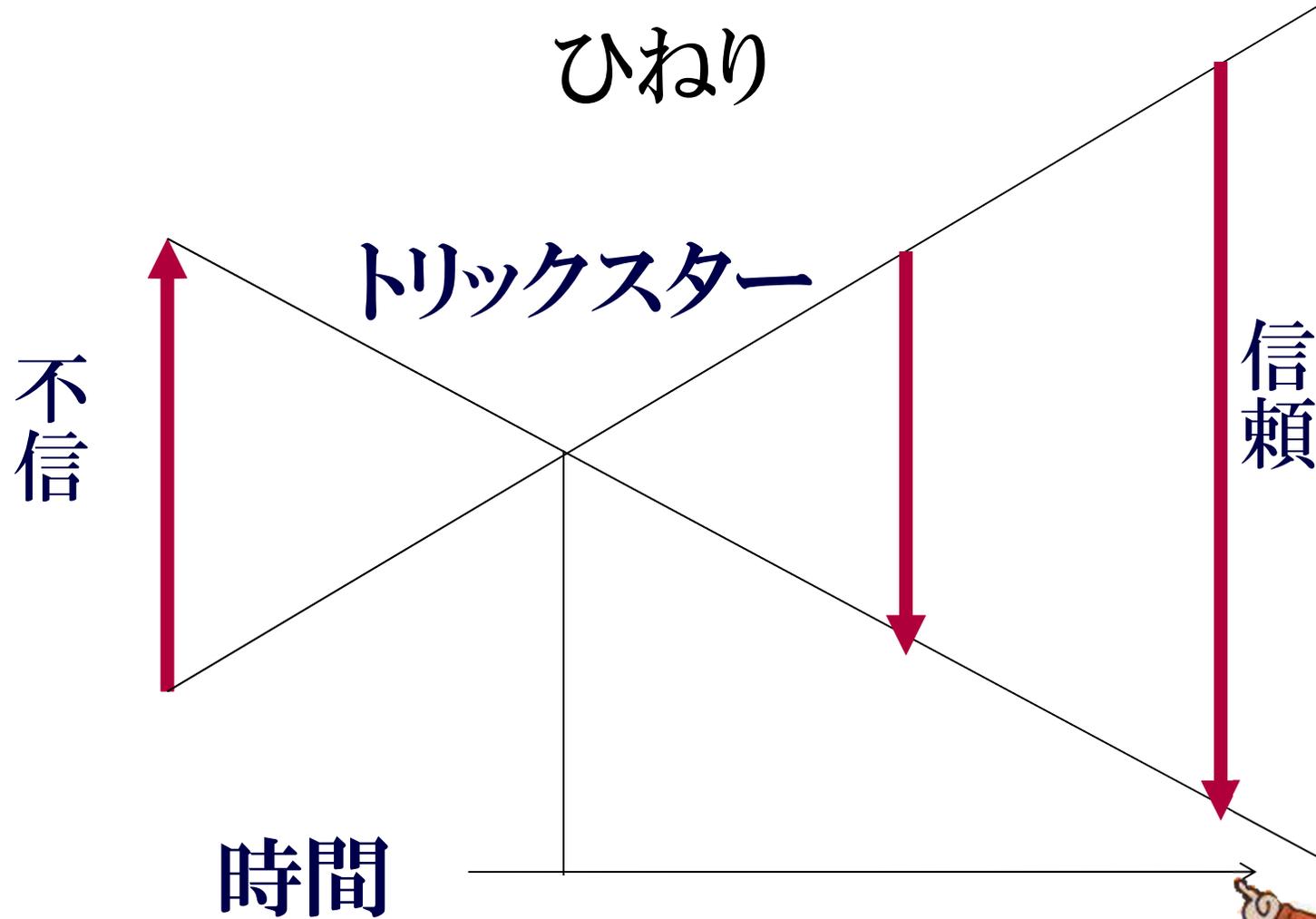


不信 / 信頼

バイナリーコード: 二項区分



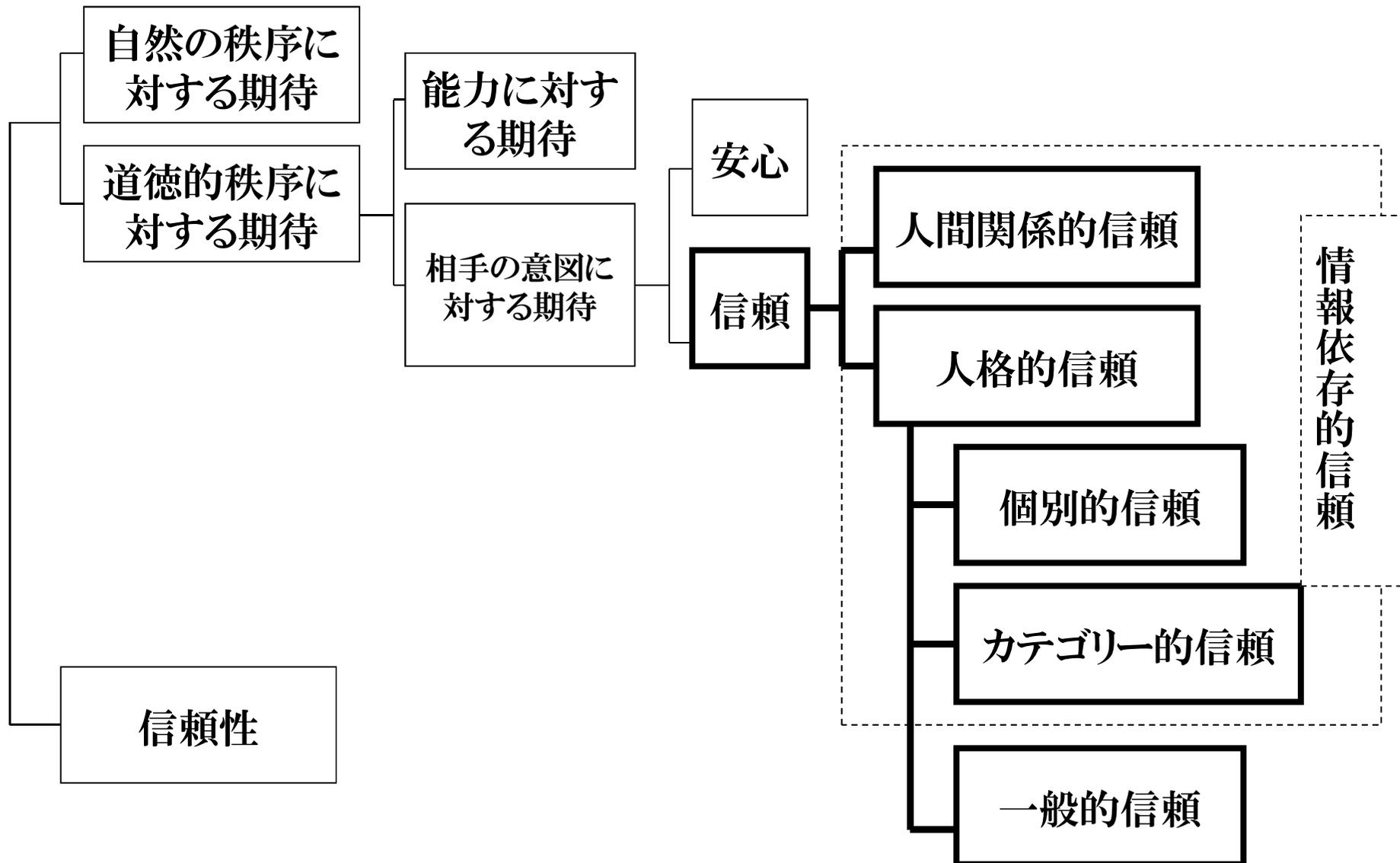
キアムス
ひねり



命題

信頼が必要とされるのは
社会的不確実性が存在し
機会コストの高い状態にお
いてである。(山岸俊男)

信頼についての概念的整理図



信頼の二分類

「能力」に対する信頼

「意図」に対する信頼

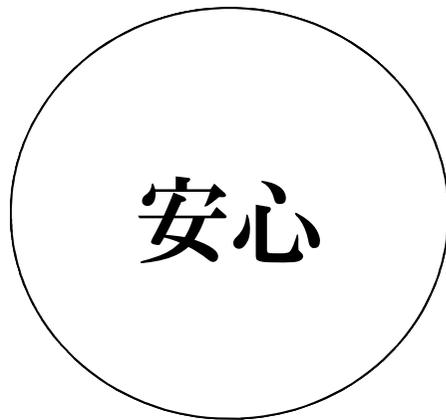
ふぐの調理免許

夫は浮気をしない

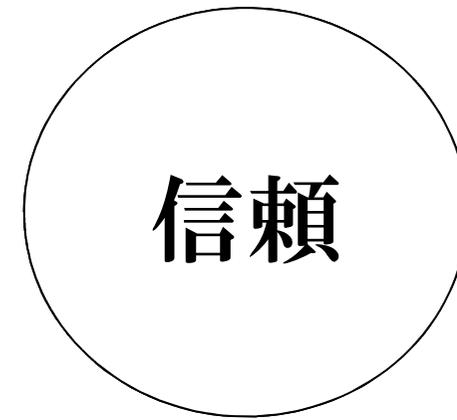


意図に対する信頼の二分類

けん制装置付の
「意図」に対する信頼



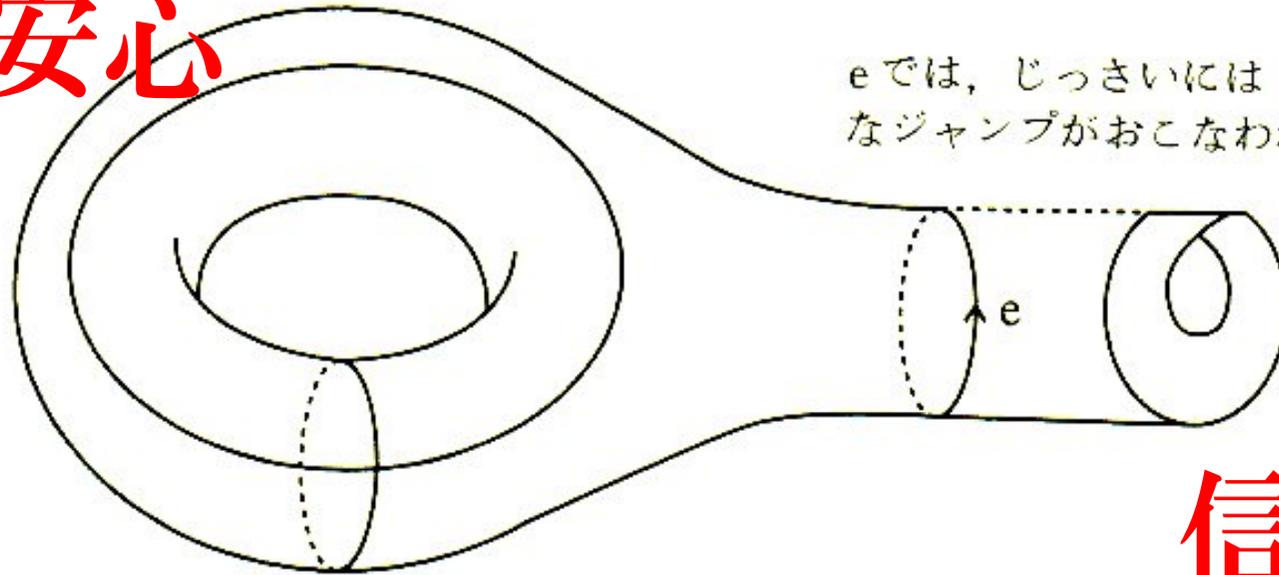
相手の人格的な
「意図」に対する信頼



われわれの目指すもの

安心

eでは、じっさいにはトポロジカルなジャンプがおこなわれる。



信頼

トーラスとメビウスの帯を連結したイメージ

中沢新一 『芸術人類学』:p91



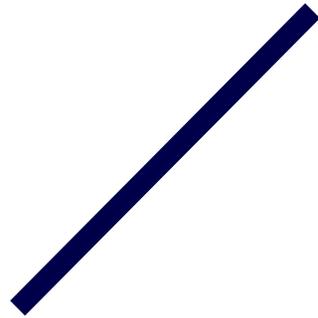
おぼんのような世界

momo



内

(発注者・受注者)



外

(市民社会)



円環の外にいる人達にとって、
建設業は
「なんだかわからないもの」
になっていないだろうか？



発注者ばかりでなく、
壁を突き抜け、
円環の外に届くような
プレゼンテーションを！



プレゼンテーション
って何？



自分で物語を書いて
それを
他人にうまく
想像してもらおうこと



物語は 右脳に訴える

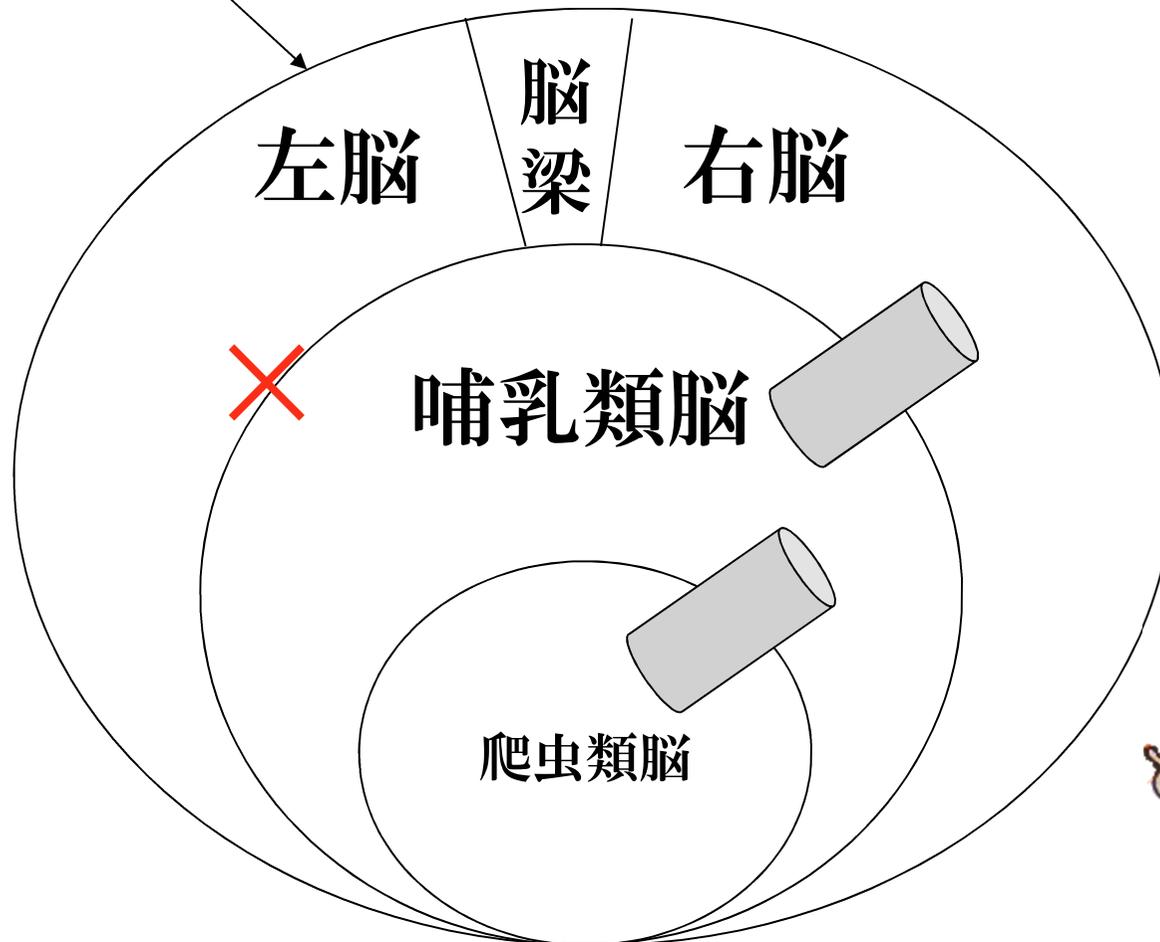


右脳に訴える
とは
勝手に想像してもら
うこと



脳の三層構造

人類に形成された新皮質



左脳

言語的な構造にしたがって
働く知性

論理的思考



右脳

非言語的の
情動的な知性の働き
対象性の知性



しかし、
効果的な
プレゼンテーション
には



語彙 画像

つまりデータと

そして
ストーリー・テラー
(話し手)
が必要です



例題

僕は

「居酒屋 浩司」が

好きです



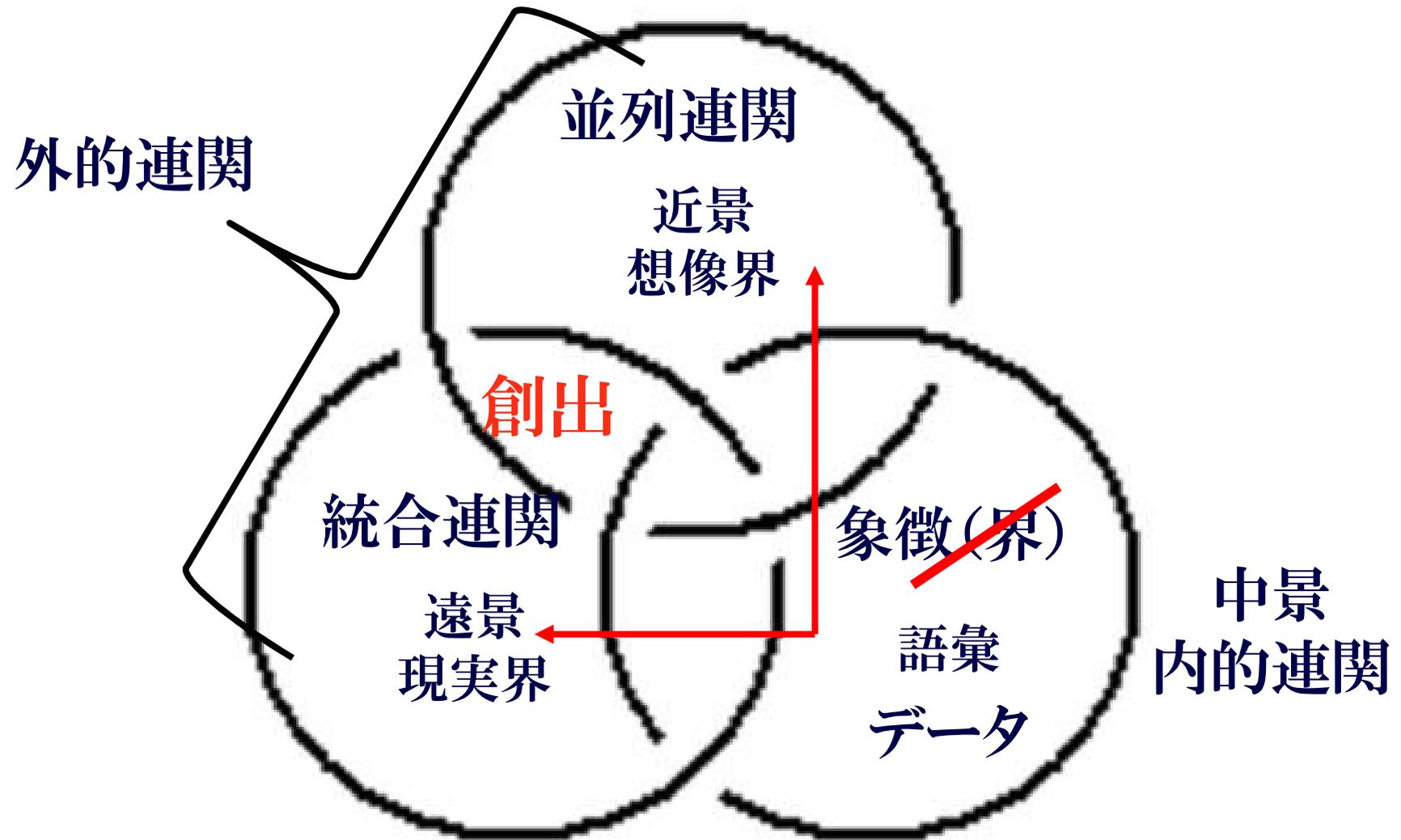
創造する力は
半分は
受け手側が
持っている



若しかすると
もつと
大きいかも
しれない



創造性のしくみ



プレゼンテーション 送り手と 受け手の 創作物



それを創り出すのは
あなたの
プレゼンテーション！



それには
常日頃の観察と
情報発信が
大切です。



データありき！

のためには



常日頃から 観察すること



常日頃から
言葉に
すること



創造力を鍛える

「バカの壁」流にいえば

「**脳内の一次方程式**」

$$y = ax$$

aという係数 = 「**現実の重み**」(養老猛司)

信頼 = 信頼性



情報が見える能力（信頼の能力）



情報を発信する能力（信頼性）



情報を発信する

ITを使って、 自分自身のことを語ろう



ITを使った反省 「反省」

「経験」を振り返り、徹底的に「追体験」することによって、
そこで学んだ「智慧」を可能な限り言葉にしようとする方法
「反省」を通じて、そこで学んだことを言葉で表そうと極限の努力
をするとき、「言葉で語れる知識」だけでなく
「言葉で語れない智慧」も掴みやすくなる

「これから知識社会で何が起ころのか」 田坂広志(著) 東洋経済新報社 2003年7月17日

ITを使って 自分自身のことを語ることに始めよう



イントラネット
ブログ

FaceBookを
活用しましょう。



そして、
自分の型を
もつこと。



型のない人は
うまいな、と思う人の
型を徹底して
真似しましょう。



情報を
発信せよ！



もちどっこむ

桃知 利男

E-mail pinkhip@gmail.com

URL <http://www.momoti.com/>



ご面倒をおかけいたしますが、ご連絡はメールでお願いいたします。